

2010年9月17日

## 【格付維持】 龍谷大学

発行体格付： AA－ [格付の方向性：安定的]

格付投資情報センター(R&I)は上記の格付を公表しました。

### 【格付理由】

浄土真宗本願寺派(西本願寺)の僧侶養成機関を発祥とし、龍谷大学および短期大学部を運営する学校法人。1989年に仏教系大学として初めて理工学部を開設、現在は7学部体制である。京都市と滋賀県大津市に計3キャンパスを有し、大学と短期大学部、大学院を合わせて在籍者は1万9000人あまり。

2010年度の大学入試志願者数は目標の5万人には届かなかったものの、近畿地区の主要大学の中で大きく見劣りしなかった。センター試験利用入試を強化する取り組みを始めて3年が経過、志願者数でも入学者数でも一定の成果が出ている。また、指定校枠を再構築し、明確な選定方針に基づいて依頼校数を絞り込んだことで指定校推薦の合格者も着実に増えている。

2011年度には15年ぶりの新学部となる政策学部を京都・深草キャンパスに設置、また短期大学部も2学科体制に再編する。こうした動きを志願者獲得に結びつけることができるかに注目している。

2010年度から第5次長期計画期間に入った。教育面では、龍谷大学に所属する学生が共通に備えるべき「龍谷スタンダード」の実現に向けて検討が始まっている。達成目標と授業科目の関係を明らかにするカリキュラムのチェックリストの作成など意欲的な取り組みである。その成果を見守りたい。

学部学科再編後の学年進行によって学生生徒等納付金が増加、帰属収支差額比率は比較的良好である。長期的な財政計画に沿って事業を進めており、また予想外の事象が発生した場合は柔軟に対応する仕組みも盛り込んでいる。ただ2010年度は、新人事制度の導入を踏まえて職員採用を先行したため人件費の負担がやや重くなっている。2010年度からの長期計画に基づき、教学環境の充実を図るために、これまでの財政検証システムで定める規定値を緩めた。堅実な運営により、長期的には、良好な収支・財務状況を維持できると、R&Iは考えている。

### 【格付対象】

発行者：龍谷大学

名 称	格 付	格付の方向性
発行体格付	AA－ (維持)	安定的

## 信用格付に関わる事項

主任格付アナリスト	下山 直人
格付委員長	神林 尚

主要な格付方法	「R&Iの信用格付の基本的な考え方」[2010.07.01]
上記格付方法は、格付を行うにあたり考慮した他の格付方法とともに以下のウェブサイトに掲載しています。 <a href="http://www.r-i.co.jp/jpn/cfp/about/methodology/index.html">http://www.r-i.co.jp/jpn/cfp/about/methodology/index.html</a>	
評価の前提は、以下のウェブサイトの格付付与方針に掲載しています。 <a href="http://www.r-i.co.jp/jpn/ratingpolicy/RatingDeterminationPolicies.pdf">http://www.r-i.co.jp/jpn/ratingpolicy/RatingDeterminationPolicies.pdf</a>	
格付符号とその定義は、以下のウェブサイトに掲載しています。 <a href="http://www.r-i.co.jp/jpn/cfp/about/definition/index.html">http://www.r-i.co.jp/jpn/cfp/about/definition/index.html</a>	
格付関係者	龍谷大学
注 格付関係者は、金融商品取引業等に関する内閣府令第三百七条に基づいて、R&Iが判断したものです。	
利用した主要な情報	決算書類
品質確保のための措置	公認会計士の監査済みである、またはそれに準じた信頼性が確保されている決算書類であること。
情報提供者	格付関係者
<p>信用格付の前提、意義及び限界</p> <p>R&amp;Iの信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&amp;Iの意見です。R&amp;Iは信用格付によって、個々の債務等の流動性リスク、市場価値リスク、価格変動リスク等、信用リスク以外のリスクについて、何ら意見を表明するものではありません。信用格付は、いかなる意味においても、現在・過去・将来の事実の表明ではありません。また、R&amp;Iは、明示・黙示を問わず、提供する信用格付、又はその他の意見についての正確性、適時性、完全性、商品性、及び特定目的への適合性その他一切の事項について、いかなる保証もしていません。</p> <p>R&amp;Iは、信用格付を行うに際して用いた情報に対し、品質確保の措置を講じていますが、これらの情報の正確性等について独自に検証しているわけではありません。R&amp;Iは、必要と判断した場合には、信用格付を変更することがあります。また、資料・情報の不足や、その他の状況により、信用格付を保留したり、取り下げたりすることがあります。</p>	

お問い合わせ先 **格付投資情報センター** インベスターズ・サービス本部 〒103-0027東京都中央区日本橋1-4-1 日本橋一丁目ビルディング

TEL.03-3276-3511 FAX.03-3276-3413 <http://www.r-i.co.jp> E-mail [infodept@r-i.co.jp](mailto:infodept@r-i.co.jp)

信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<http://www.r-i.co.jp/jpn/policy/policy.html>をご覧ください。